

独立行政法人 日本原子力研究開発機構 「環境報告書 2009」へのご意見・ご感想

FAX 番号 029-282-4921

お手数ですが、質問事項に記載の上、上記宛に FAX いただけましたら幸いです。

また、当機構ホームページの下記アドレスからアンケートを送信いただくことも可能です。

http://www.jaea.go.jp/02/2_12.shtml

本報告書をお読みくださり、ありがとうございました。

今後の活動及び環境報告書をより良いものとしていくために、皆様の忌憚のないご意見をお寄せ頂ければ幸いです。

独立行政法人日本原子力研究開発機構 安全統括部 環境配慮促進課

Q1.本報告書について印象をお聞かせください。

デザイン	良い	普通	悪い	
読み易さ	読みやすい	普通	読みにくい	
全体的な評価	充実している	普通	不十分である	どちらともいえない

Q2.本報告書で特にご関心・印象のあった項目をお聞かせください。

P3-4：緒言	P5-6：経営理念と中期計画	P7-8：組織概要
P9-12：原子力利用を主体としたエネルギー需給シナリオの提言 主要事業の状況		
P13：高速増殖炉サイクル技術確立の研究開発		
P14：地層処分技術の信頼性向上を目指した研究開発		
P15：核融合エネルギーを取り出す技術システムの研究開発		
P16：物質・生命科学研究、原子核素粒子研究や核変換技術研究における未知の科学の創成 環境関連の研究成果		
P17-20：環境に貢献する分野の研究開発成果 環境マネジメントの状況		
P21-22：環境配慮活動体制、環境マネジメントの取組 環境負荷及びその低減に向けた取組の状況		
P23-24：環境パフォーマンスの全体像	P25-26：省エネルギーの取組	
P27-28：投入資源	P29-30：水資源の管理	
P31-32：大気汚染防止	P33-34：化学物質等の管理	
P35-36：一般・産業廃棄物（放射性廃棄物以外）の削減とリサイクルの推進		
P37-38：放射性廃棄物の管理	P39-40：その他の環境パフォーマンス	
社会的取組の状況		
P41-42：安全確保の徹底	P43-44：広聴・広報活動と情報公開	
P-45：社会的責任を果たすために 環境報告書の信頼性向上に向けて	2008 年度データ	
P.46：自己評価	P.47-50：拠点等の概要	

Q3.本報告書へのご意見・ご感想等お聞かせください。

Q4.ご協力ありがとうございました。差し支えなければあなたご自身についてお聞かせください。

お名前	年齢	性別	男	女	お電話
ご住所					
ご職業					

ご記入頂いた個人情報は、個人を特定できない形で統計的に処理します。収集した個人情報は法令(独立行政法人等個人情報保護法)に該当する場合を除き、あなた様の同意なく第三者に提供することはありません。